

Fコース プロジェクト Work Flow

2013年入社から2018年入社の営業さんの1物件の流れを紹介してきたいと思います！
プロジェクト部は【TV / 演劇 / イベント】と大きく3つのジャンルに分かれておりますが、基本は同じ流れで仕事を進めていきます。

DAY 1 受注/打合せ

クライアントから受注した後、打合せに来ました。
クライアントを中心に番組に関わるセクションが集まって打合せを行います。

打合せ時にロケハンに行くこともあります。
※ロケハンとは会場の採寸をしたり、現場環境を確認する下見のことです。



DAY 2~3 見積りを作成

製作費用算出し、見積り書の作成をします。

最初は見積りマニュアルを見ながら作っていましたが、
最近では慣れてきたこともあり、見積作成速度も上がってきました！

クライアントさんと金額の話し合いをして、OKが貰えました。
いざ発注へ！



DAY 4 製作物の発注

製作さん、絵描きさんと打合せをしています。

大道具製作物の作り方、設営の仕方や、仕上げの色や壁紙などの相談をします。

外部協力会社への発注業務も行います。



DAY 5~7 道具調べ

道具調べの有無は製作規模の大小で大きく変わります。
※道具調べとは、事前に仮組みをして仕上がりの確認をする作業のことです。
演劇は、稽古場の仕込みなどもあります。



DAY 8~9 現場(設営~撤去)についての打合せ

現場担当者(施工管理G)とクライアントとの打合せを踏まえて、現場でのスケジュール・建込み手順や製作した製作物の詳細などを打合せます。

大道具のトラック積み込み・出庫に立ち会う事もあります。



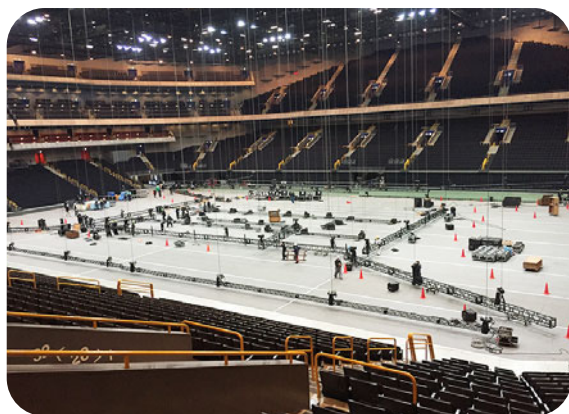
DAY 10~12 設営

会場の条件によって、深夜設営や、早朝からの設営もあります。
地方の設営の場合、前日が移動日の場合もあります。

屋外での設営は、雨の日や雪の日もあります。

規模の大きさによっては、1週間掛けて設営することもあります。

現場に入り、セットが完成するまではドキドキでいっぱいですが、セットが無事に仕上がったときには、他の部署では味わえない感動があります!!



DAY 13 リハーサル/本番/撤去

お芝居等は本番期間が1ヵ月以上の物もあります。

物件によっては1日の中で、設営~本番~撤去の時もあります。

TVは前日の夜に設営~翌日に本番がほとんどです。

舞台稽古の際に、役者や現場の要望で飾った大道具の修正や、追加で大道具を作る事もあります。

再演の演目の場合、事後、大道具セットを倉庫に收容する場に立ち会う事もあります。



DAY 14 最終見積作成/請求書発行

現場での追加や修正変更の費用を改めて算出しクライアントに最終的な見積書を提出します。

クライアントから、もらう金額、関わった各協力業者に支払う金額を交渉して決めます。

最後に、お金を頂いて1つの案件が終了します。
やっとな安心(^ ^)



以上となります。

大まかに、1物件の流れを説明してまいりましたが、これだけでは伝えきれないことが沢山あります！是非、会社説明会にお越し頂ければと思います！！

Q and A

上田先輩！質問があります！
お休みが一言も出てきませんでしたが、
休みはちゃんと取れるのでしょうか？？

基本的には土日休みですよ。
ただ、本番の日が土日だったりするので、
その場合は振替えて別の日に
休むようにしています。

残業は、やっぱりあるんですか？？

残業はありますが、
働いた分は残業代として支給されるので
安心してください。

なるほど！
ありがとうございました！！



上田先輩



緋方くん